

# 「兵庫・憲法県政の会」会報

憲法が輝く兵庫県政をつくる会 2021年6月11日 第14号 (部内資料)  
TEL 078-335-3802 FAX 078-335-3830

メール info@kenpo-kensei.com  
Twitter「金田峰生」 @F1988Kaneda  
Twitter「兵庫・憲法県政の会」 @kenpokensei  
YouTube「金田峰生 兵庫・憲法県政の会」  
HP「兵庫・憲法県政の会」 (金田峰生ランディングページ)

手をこたねず、いのちと暮らしを守る県政に

## 告示まで20日 広がる支援 活動の規模とテンポを引き上げよう

告示まで20日となりました。

一昨日9日は宇都宮健児元日本弁護士連合会会長より金田峰生推薦のお電話を頂き、11日のオンライン集会では環境問題に取り組む市民団体からの動画メッセージも頂きました。16日には内田樹神戸女学院大学名誉教授との懇談が決まりました。

菅政権に対する国民の怒りが高まり、政治を変えたいという県民の意識が高まっています。神戸新聞の調査では、知事選挙に「関心がある」と答えた県民が80%超となっています。

選挙勝利へ、加入団体も地域の会も活動の規模とテンポを引き上げていきましょう。

### 「芦屋の会」金田さん迎え16人で宣伝

「芦屋の会」は10日午前、金田さんを迎えJR芦屋駅北で宣伝行動に取り組み、16人が参加しました。

濱本「芦屋の会」代表世話人は「感染症で保健所の大幅削減が問題となったが、県は芦屋保健所を宝塚保健所の分室にしようとしている。金田さんのみが『芦屋保健所の存続・拡充を公約に掲げます』と回答を寄せられた。ぜひ金田さんを知事に押し上げよう」と呼びかけました。



「西宮の会」10日、阪急西宮ガーデンズ前宣伝に34人が参加



「兵庫区の会」9日午後スタンディング宣伝 (ハートフル湊川) に20人

いのちと暮らしを守る県政

金田峰生

4つの政策

憲法をいかに新しい兵庫県政を

- 1. 県民のいのちと暮らしを守る県政
- 2. ジェンダー平等、すべての人の尊厳を等しく守る県政
- 3. 産業を支え、地域を支え、雇用を守る県政
- 4. 子どもの未来を支える県政

金田峰生ランディングページ (HP)「兵庫・憲法県政の会」へようこそ

### 金田さん「中央区の会」集会での訴え

知事選挙の最大の争点は、県民のいのちと暮らしを守るコロナ対策です。最近になって国もPCR検査の必要性を認めたのだから、兵庫県は国に対して実施するよう強く求めるとともに、国がしないなら県が率先してやるべきです。

また、県会議員時に、当時の貝原知事が、乳幼児医療費や高齢者への医療費助成制度の改悪を提案してきた時、論戦を展開し一時的ではありませんでしたが思い留まらせた経験もあります。

2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)に本気で取り組む兵庫県にします。政府も財界も積極的に取り組もうとしているのは「経済を強くする」項目だけで、格差と貧困や環境問題には取り組もうとはしていません。

憲法は変える必要などありません。変えるべきは憲法に背を向けた政治であり、生存権を保障した憲法25条、勤労の権利を保障した27条、財産権を保障した29条など、憲法どおり兵庫県政にします。(「中央区の会」ニュースより)



「金田峰生」  
Twitter



「憲法県政の会」  
Twitter



「金田峰生」  
ライン公式